

各 位

2016年7月28日
株式会社リットーミュージック

～世界的にも評価の高い国内アコースティック・ギター製作者の誇り～
アコースティック・ギター・マガジンの人気連載「にっぽんのギター工房」が1冊に！



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:古森優)は、8月19日、書籍『アコースティック・ギター・マガジン にっぽんのギター工房 至高の国産アコースティック作りの現場を訪ねる』を発売します。

世界的にも評価の高い国内アコースティック・ギター製作者たちの工房を訪ねて、その上質なギター作りについて取材してきた連載企画をまとめた1冊。音楽専門誌『アコースティック・ギター・マガジン』にて、2003年に連載スタートした「にっぽんのギター工房」は、読者のみならず業界関係者にも好評で、連載50回を越えた今も特に人気のコーナーとなっています。モーリスギター、K.YAIRI CUSTOM SHOP、T'sT(Terry's Terry)といったフォーク全盛期から日本のアコースティック・シーンを支えてきた老舗、UCHIDA GUITAR、KAORU ACOUSTIC CRAFT、エム・シオザキ弦楽器工房、SUMI 工房、亀岡ギターなどのプロ・ギタリストの愛用者も多い注目ブランドまで全国各地の工房を訪ね歩きました。さらにギタリストのおおはた雄一による工房のギター作り体験レポートも掲載。有名クラフトマンの製作風景や工房の様子、そのポリシーをたつぷりと堪能できる内容で、長年の取材をまとめたこのスペシャル・ムックは、ハンドクラフト・ギターのファン、ギター作りに興味を持っている方には待望の1冊と言えるものです。

《書籍》

『アコースティック・ギター・マガジン につぼんのギター工房 至高の国産アコースティック作りの現場を訪ねる』

著者:アコースティック・ギター・マガジン編集部

発売:2016年8月19日

定価:2,376円(本体2,200円+税)

書籍詳細 <http://www.rittor-music.co.jp/books/16213003.html>

【CONTENTS】

- ◎UCHIDA GUITAR
- ◎KAORU ACOUSTIC CRAFT
- ◎夢弦堂
- ◎エム・シオザキ弦楽器工房
- ◎シモギターズ
- ◎ウォーター・ロード
- ◎スギ・クラフト
- ◎ヘッドウェイ
- ◎SUMI 工房
- ◎アストリアス
- ◎亀岡ギター
- ◎YOKOYAMA GUITAR
- ◎T'sT (Terry's Terry)
- ◎トダ・ギターズ
- ◎ザ・フィールズ
- ◎SUZUKAWA GUITARS
- ◎SAKATA GUITARS
- ◎K.YAIRI CUSTOM SHOP
- ◎ひらみつギター
- ◎SONGBIRD GUITAR WORKSHOP
- ◎KEYSTONE STRINGED INSTRUMENTS
- ◎モーリスギター
- ◎CRAFT MUSICA
- ◎山崎ギター工房
- ◎DAISAKU GUITARS
- ◎IKKO MASADA GUITARS
- ◎沖田ギター工房
- ◎BULE STRINGS
- ◎AT GUITARS
- ◎NISHIHARA GUITARS

■おおはた雄一の工房体験レポート。

■スペシャル・インタビュー:有田純弘、小松原俊



Japanese Luthier's Review

K.Yairi Custom Shop

小池健司、丹羽雪男、道前暁伸

K. Yairi Custom Shop / Kenji Koide, Yukio Niwa, Akihiro Michino
〒509-0203 岐阜県可児市下惠土3230-2
http://www.yairi.co.jp/

誰かに料理や手芸にこだわる者様。これぞ「匠」のギターの工程と呼ぶに相応しいK.Yairi。2009年よりオーダーメイド・ギターを作るセクショナルが展開されて、成長したクラフトマンによるK.Yairiの手を入れることができるようになった。

2009年号掲載 掲載：17年号

78

Japanese Luthier's Review
K. Yairi Custom Shop / Kenji Koide, Yukio Niwa, Akihiro Michino

K.Yairiのカスタムショップ
1958年、夫人重吉が輸入楽器店として創業。20年間の活動を経て、夫と重吉の専業がほぼ消失するに至ったのは、1985年の年だ。重吉の専業が消失するに至ったのは、1985年の年だ。重吉の専業が消失するに至ったのは、1985年の年だ。



右から左へ、重吉一人、小池健司、丹羽雪男、道前暁伸の兄弟、小池重吉、道前暁伸

ギター作りは子供を育てるのと同じようなもので、手間はかかるけど、楽しい

これまでアーティスト・モデルを中心に、さまざまなカスタムメイド・ギターを制作してきたK.Yairiだが、今年から新たに「カスタムショップ」の名のもとに再スタートを切った。この部門で従事するギタリストは、小池健司、丹羽雪男、道前暁伸の3名。この中で特筆すべきは、50年近いキャリアを持つ小池の「ベテラン」だ。その経験が、ギター作りへの意欲を高め、そして、長い期間カスタム・ギター部門を一手に引き受けてきた小池が、「60歳までが最盛期だった」という驚きの発言をしてきた。

「これだけ長くやっているから、作ってから10〜40年後の楽器も、これはできると思っています。そのときに間に合った楽器を、今でも作ることができて、それが僕たちの生きがいです。ギター作りは子供を育てるのと同じようなもので、手間はかかるけど、楽しい」

小池と丹羽がすれば親子だと感じられるのも、今回のカスタムショップ再編の大きな特徴である。「ユーザーの要望に応えられるようなギター」を作りたいと語る道前だが、入社以来手がけているミニ・ギターについて興味を寄せている。

「ミニ・ギターって、まさに小守屋さんです。これを自由に作るようにすれば、いろいろサイズを作るのも応用できます。とにかくミニ・ギターを極めたい」。

年間約5,000本を生産するメーカーでありながら、素人にも最新の機械設備に頼らず、手作業で製作されているK.Yairi、その「職人」の心遣い、30人の匠たちの情熱の両輪で、77歳は思えないようなバイタリティを見せている。「ギター作りというのは労働力集約的だから、まさに匠が命脈を維持していかないと、生産性が落ちてくる。カスタムショップの再編は、匠の心遣いと職人の情熱を両立させていくというところにある」と、小池や丹羽に意見を添えながらも、無事ここにきてギターを今までお作りになっていた(笑)。それはギター作りが子供を育てるのと同じようなもので、手間はかかるけど、楽しいからなんだろう。



構造(カバ)

偉業。ユニークなカバのオーダーメイド。小池が作るカバの音は、ズバリ、スプレーの音。カバの音は、スプレーの音。カバの音は、スプレーの音。カバの音は、スプレーの音。

80

By Ken-SP-101

K.Yairi Custom Shop

- ボディトップ:インカマンスプルース
- ボディ:マホガニー/カマンスプルース
- ネック:メイプル
- ブリッジ:エボニー

PHOTO INDEX



●小池健司によるカマ・ギターは、2000年より「KK-46」の題名のもとにスタートし、2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。ボディはレッドモーを少し小ぶりにした10シェイプ(ボディ長385mm)で、スタール径635mm、精密なインレイワークに職人技

1 2 3

1. 小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。

2 3 4



2. 小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。

3 4 5



3. 小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



Y.Niwa002

K.Yairi Custom Shop

- ボディトップ:インカマンスプルース
- ボディ:マホガニー/カマンスプルース
- ネック:メイプル
- ブリッジ:エボニー

PHOTO INDEX



●長らくケルナー・モデルの生産を見てきた丹羽雪男が近年を振り返り、カスタムショップへ移動。本職は丹羽に限定で開発された楽器のみに制作された。これまでにK.Yairiとは異なる特色を出すべく、ボディヘッドなど、丹羽オリジナルで考案したシェイプを採用している。ボディサイズは、000を少し大きくした611。

1 2 3

1. 丹羽雪男は近年、小池の作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。

2 3 4



2. 丹羽雪男は近年、小池の作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



工房内

PHOTO INDEX



●カスタムショップの作業風景、小池と道前(左)及び丹羽(右)の作業風景が写っています。小池と道前は、2009年より従事している。丹羽は、これまで職人として小池の工房に入社して、小池の作るギターが話題になった。



●小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



●丹羽雪男は近年、小池の作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



●小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



●小池の作るギターが話題になったのは、2000年。この年、小池が作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。

ギター・ギャラリー

By Ken-SP-102 Lyra / カマンスプルース / フラワー / 18-21
[Photography] (撮影) 小池の作る「By Ken」のギターが話題になった。2006年には「By Ken」と名を変え、制作されている。基本はオーダーメイドだが、本職は小池自身の思いで作ったものだ。



81

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング □設立:1978年4月10日 □資本金:1億円 □決算期:3月31日 □従業員数:81名(2016年3月31日現在) □代表取締役:古森優 □事業内容:音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック デジタルマーケティング室 宣伝広報

Tel: 03-6837-4728 / E-mail: pr@rittor-music.co.jp